

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年12月8日(2016.12.8)

【公表番号】特表2015-535162(P2015-535162A)

【公表日】平成27年12月7日(2015.12.7)

【年通号数】公開・登録公報2015-076

【出願番号】特願2015-542731(P2015-542731)

【国際特許分類】

H 01 P 5/19 (2006.01)

【F I】

H 01 P 5/19 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月18日(2016.10.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

装置であって、

第2のおよび第3のポートに連結された第1のポートを持つ3つのポート回路を提供するための手段と、

接地に前記第2のおよび第3のポートを連結するように構成された整合するための手段とを備え、

整合するための前記手段は、

第1のノードと前記第2のポートとの間に連結された整合するための第1の手段と、

前記第1のノードと前記第3のポートとの間に連結された整合するための第2の手段と、

前記第1のノードと接地との間に連結された整合するための第3の手段とを備え、

前記装置はさらに、

前記第1のおよび第2のポートとの間を連結するための手段としての第1の送信ラインと、

第1のおよび第3のポートとの間を連結するための手段としての第2の送信ラインとを備え、

前記第1の送信ライン、前記第2の送信ライン、整合するための前記第1の手段、整合するための前記第2の手段、および、整合するための前記第3の手段は、選択された特性インピダンス値に整合された前記第1のポートにおいて見られる結合されたインピダンス値を提供するように構成された、装置。

【請求項2】

前記選択された特性インピダンス値は、50オームに設定された、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

整合するための前記第1の手段、整合するための前記第2の手段、および、整合するための前記第3の手段は、前記第1のおよび第2の送信ラインのサイズを調整するように構成された請求項1に記載の装置。

【請求項4】

整合するための前記第1の手段および整合するための前記第2の手段は、前記第2の

より第3のポートとの間の間隔を増加させるように構成された請求項1に記載の装置。

【請求項5】

前記第1の送信ライン、前記第2の送信ライン、整合するための前記第1の手段、整合するための前記第2の手段、および、整合するための前記第3の手段は、選択された特性インピダンス値に整合された前記第2のポートにおいて見られる結合されたインピダンス値を提供するように構成された、請求項1に記載の装置。

【請求項6】

前記選択された特性インピダンス値は、50オームに設定された、請求項5に記載の装置。

【請求項7】

前記装置は、双方向の受動的なパワー結合器／分配器を形成する請求項1に記載の装置。

【請求項8】

前記双方向の受動的なパワー結合器／分配器は、トランシーバにおける使用のために構成される請求項7に記載の装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0039

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0039】

[0047] 開示された典型的な実施態様の説明は、任意の当業者に、本発明の製造または使用を可能にするように提供される。これらの典型的な実施態様への様々な修正は、当業者にとって容易に明らかであり、ここに定義された一般的な原理は、本発明の精神または範囲から逸脱することなく、他の実施態様にも適用されうる。したがって、本発明は、本明細書に示された典型的な実施態様に限定されるようには意図されず、本明細書に開示された原理および新規な特徴と一致する最も広い範囲を与えられることとなる。

以下に、出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C1]

第2のおよび第3のポートに連結された第1のポートを持つ3つのポート回路と、接地に前記第2のおよび第3のポートを連結するように構成された整合回路とを備えた装置。

[C2]

前記整合回路は、第1のノードと前記第2のポートとの間に連結された第1の整合回路と、前記第1のノードと前記第3のポートとの間に連結された第2の整合回路、および、前記第1のノードと接地との間に連結された第3の整合回路を備えるC1に記載の装置。

[C3]

前記第1のポートと前記第2のポートとの間に連結された第1の送信ラインおよび、前記第1のポートと前記第3のポートとの間に連結された第2の送信ラインをさらに備える、C2に記載の装置。

[C4]

前記第1のおよび第2の送信ライン、および前記第1の、第2のおよび第3の整合回路は、選択された特性インピダンス値に整合された前記第1のポートにおいて見られる結合されたインピダンス値を提供するように構成された、C3に記載の装置。

[C5]

前記選択された特性インピダンス値は、50オームに設定されたC4に記載の装置。

[C6]

前記第1の、第2のおよび第3の整合回路は、前記第1のおよび第2の送信ラインのサイズを調整するように構成されたC3に記載の装置。

[C7]

前記第1のおよび第2の整合回路は、前記第2のおよび第3のポートとの間の間隔を増

加aserるように構成されたC 2に記載の装置。

[ C 8 ]

前記第1のおよび第2の送信ライン、および前記第1の、第2のおよび第3の整合回路は、選択された特性インピダンス値に整合された前記第2のポートにおいて見られる結合されたインピダンス値を提供するように構成された、C 3に記載の装置。

[ C 9 ]

前記選択された特性インピダンス値は、50オームに設定されたC 8に記載の装置。

[ C 1 0 ]

前記装置は、双方向の受動的なパワー結合器／分配器を形成するC 1に記載の装置。

[ C 1 1 ]

前記双方向の受動的なパワー結合器／分配器は、トランシーバにおける使用のために構成されるC 1 0に記載の装置。

[ C 1 2 ]

第2のおよび第3のポートに連結された第1のポートを持つ3つのポート回路を提供するための手段と、接地に前記第2のおよび第3のポートを連結するように構成された整合するための手段とを備えた装置。

[ C 1 3 ]

整合するための前記手段は、第1のノードと前記第2のポートとを連結するための手段と、前記第1のノードと前記第3のポートとを連結するための手段と、前記第1のノードに接地を連結するための手段とを備えるC 1 2に記載の装置。

[ C 1 4 ]

前記第1のおよび第2のポートとの間に第1の送信ラインを連結するための手段および、第1のおよび第3のポートとの間に第2の送信ラインを連結するための手段をさらに備える、C 1 3に記載の装置。

[ C 1 5 ]

前記第1の送信ライン、前記第2の送信ライン、前記第2のポートを連結するための前記手段、前記第1のノードを連結するための前記手段、および、前記接地を連結するための前記手段は、選択された特性インピダンス値に整合された前記第1のポートにおいて見られる結合されたインピダンス値を提供するように構成された、C 1 4に記載の装置。

[ C 1 6 ]

前記第2のポートを連結するための前記手段、前記第1のノードを連結するための前記手段、および、前記接地を連結するための前記手段は、前記第1のおよび第2の送信ラインのサイズを調整するように構成されたC 1 4に記載の装置。

[ C 1 7 ]

前記第2のポートを連結するための前記手段、前記第1のノードを連結するための前記手段は、前記第2のおよび第3のポートとの間の間隔を増加させるように構成されたC 1 4に記載の装置。

[ C 1 8 ]

前記第1の送信ライン、前記第2の送信ライン、前記第2のポートを連結するための前記手段、前記第1のノードを連結するための前記手段、および、前記接地を連結するための前記手段は、選択された特性インピダンス値に整合された前記第2のポートにおいて見られる結合されたインピダンス値を提供するように構成された、C 1 4に記載の装置。

[ C 1 9 ]

前記装置は、双方向の受動的なパワー結合器／分配器を形成するC 1 2に記載の装置。

[ C 2 0 ]

前記双方向の受動的なパワー結合器／分配器は、トランシーバにおける使用のために構成されるC 1 9に記載の装置。